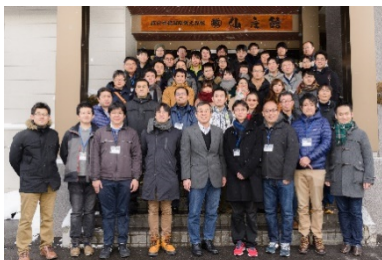


## 第4回東北大学若手研究者アンサンブル研究会に参加しました（2019/1/8-9）

テーマ：東北大学附置研究所・センター連携体、研究所若手アンサンブルプロジェクト、分野横断  
 場 所：中山コミュニティセンター、しんとうの湯、旅館すがわら、仙庄館（いずれも宮城県大崎市）  
 URL：[http://web.tohoku.ac.jp/aric/news/events/20190108\\_09.html](http://web.tohoku.ac.jp/aric/news/events/20190108_09.html)

1月8～9日の2日間、宮城県大崎市にて東北大学附置研究所・センター連携体が主催する第4回東北大学若手研究者アンサンブル研究会が開催されました。研究所若手アンサンブルプロジェクトは、本学の附置研究所・センターの連携による研究の活発化の一環として行われております。今回の研究会は、今年度の部局間での共同研究に対する研究費支援「研究所若手アンサンブル Grant」の採択者による研究趣旨説明、および来年度の Grant へ向けた研究者間の交流を目的に開催されました。当研究所からは、今年度の Grant 第1ステージ採択者として佐々木大輔助教（情報管理・社会連携部門）、企画・運営委員として今野明咲香助教（災害理学研究部門）、Grant 第2ステージ採択グループとして杉安和也助教（リーディング大学院）、寅屋敷哲也助教（人間・社会対応研究部門）、一般参加者として水谷大二郎助教（人間・社会対応研究部門）が参加しました。

Grant 採択者による研究発表はいずれも斬新な研究内容で、質疑では分野を越えて活発な議論が行われました。普段は交流の機会が少ない他研究所の研究者と、来年度の Grant 応募に向けて積極的な交流がなされ研究の輪が広がりました。また、研究会では新しい研究の芽を見つけることを目的に、しんとうの湯と旅館すがわらを訪問し、温泉エネルギーの利用に係る最新の技術や施設を見学しました。1泊2日の研究会には、Grant 採択者が19名、一般参加者が20名、委員を合わせて50名の参加があり、盛況のうちに終了することができました。



集合写真



温泉エネルギーを利用した施設の見学



Grant 採択研究発表（佐々木助教）



研究紹介（寅屋敷助教）



研究紹介（杉安助教）



研究紹介（水谷助教）